

◎ 輪之内町第11次「教育の情報化」推進事業 R2年度～R4年度

輪之内町学校教育の情報化プラン（2019～2023）基本目標

全ての教員が、ICT機器を従来型の学習形態（板書・ノート・説明・体験活動等）と融合させて活用するとともに、情報活用能力を段階的に指導し、学習の基盤となる資質・能力を育成します。また、子どもたちが仲間と協働しながら主体的・対話的で深い学びができる授業を創造するための指導改善に努め、子どもたちに「生きる力」につながる確かな学力を育む教育を実現します。

テーマ

「1人1台端末」を活用した授業改善と情報活用能力の育成

情報活用能力の育成

- ①情報活用の実践力の育成
・「調べる・まとめる・つたえる」
- ②プログラミング教育の実践・検証
・1人1実践を活かしたと指導計画の作成
- ③情報モラル、情報セキュリティの指導
・発達の段階に応じた指導

ICTを活用した授業改善

- ①ICTの活用した授業実践
・協働的な学習、個別最適化された学習
- ②ICTを活用した家庭学習
・オンライン授業、eラーニング
- ③ICTを活用した効果的な評価
・「G Suite for Education」の活用

校務の情報化

- ①「働き方改革」につながるICTを活用した校務のスリム化
・校務支援システム
・グループウェア 等



情報化を支える環境等

- ①「1人1台端末」環境整備
・タブレット端末の整備
・ネットワークの構築

- ②教職員研修
・ソフトウェアの効果的な活用方法
・実践につながる体験を通じた研修

- ②ICT指導員
・授業における指導
・最新の活用方法の研究と指導